

2月21日

テーマ：目に見えないものを確信させる信仰

聖書箇所：ヘブル人への手紙11章1節

◆今日のみことば

信仰は望んでいる事がらを保証し、目に見えないものを確信させるものです。

ヘブル人への手紙11章1節

◆メッセージ

私たちは神さまによって造られました。ですから、神さまを信じるのが、あたりまえなのです。しかし、私たちの世界には、神さまを信じられない人がたくさんいます。とても残念なことです。神さまを信じられない人は、「目に見えないものは信じられない」と思い込んでいたり、「神さまなんていないよ」と決めつけています。目に見えないものは、存在しないでしょうか？このように言う人は正しいでしょうか？答えは正しくありません。次のようなしつかりとした理由もありますがあるからです。

私たちの身の回りには、目に見えないけれども「存在」しているものがあります。例えば「空気」。これは目には見えませんが、空気がないと私たちは生きていけません。他にも、テレビのリモコン、携帯電話、スマートフォンなどの電波を飛ばすものがあります。これらの電波は目には見えませんが、電気で作った合図を出して、つながっているのです。このように目には見えなくても存在しているものは世の中にあるのです。目に見えなくても、神さまはおられ、私たちにみことばを与えてくださり、神さまの存在を教えてください。「神さまが世界を造ったよ。あなたのことも造って愛して下さっているよ。イエスさまを救い主として与えて下さったよ。イエスさまを信じる人に永遠のいのちを与えて下さるよ。イエスさまがいつも一緒にいてくださるよ」。

このように「神さまはいない」と言ったとしても、神さまは存在する事には変わりありません。そして、イエスさまがいつも私たちと一緒にいるということ信じられると、神さまから元気をもらえます。目には見えなくても、「イエスさまと一緒にいる」ということを信じる人には、神さまが大きな力を与えてくださるのです。目に見えない神さまを信じると、難しく思える聖書のことばも分かるようになってきます。そしてイエスさまにどんどん喜ばれる人となっていくのです。



イエスさまに喜ばれようとする時、時には「大変だなあ」と思うことがあるかもしれません。たまにあります。でも、大丈夫です。神さまは、私たちが成長させるために厳しくする時があるのです。しかし、神さまは私たちを見捨てようとしていたわけではありません。また、私たち自身がイエスさまとの関係を悪くしてしまうことはありますが、神さまはいつも私たちとの関係を良くしたいと願ってくださり、私たちが神さまのもとから離れないようにと導いてくださいます。ですから、どんな時も神さまのみことばを信じいきましょう。思い出してみてください。愛である神さまはいつも私たちと一緒にいるのです。

◆お祈り

「イエスさまは私たちの目には見えなくても、私たちのために、いつも祝福と恵みを注いでくださりありがとうございます。私たちもイエスさまのように歩めますように、元気を与えてください。

(下北沢聖書教会伝道師 吉村恵理也)